

# おかえり。

テレビや新聞で

毎日のように報道される

事件のニュース

社会から犯罪や非行をなくすには、

どうすればよいのでしょうか？

取り締まりを強化して、

過ちを犯した人を処罰すること

犯罪や非行をする人を生み出さない

家庭・地域づくり

そして、立ち直ろうと決意した人を

社会で受け入れていくことも

とても大切なことです



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

## 第66回 社会を明るくする運動

### ●「社会を明るくする運動」とは？

全ての方々が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深めながら、力を合わせて犯罪のない明るい地域社会を築こうとする全国的な活動のことで、法務省が主唱するものです。活動は年間を通して実施されていますが、毎年7月を強調月間としています。

### ●私たちがこの運動を支えています！

地域の中で、罪を犯してしまった人と、社会とを温かい心で結び、その立ち直りを支える役割を担っているのが、「東海保護司の会」と「東海村更生保護女性会」の皆さんです。

「東海保護司の会」は、保護観察対象者の指導や帰住先の環境調整等を行うボランティアで、現在、村では9人が活動しています。

「東海村更生保護女性会」は、女性としての立場から、地域の犯罪予防活動や更正支援を行っているボランティア団体で、現在、村では30人を超える会員が活動しています。

### ●もっと多くの方に知ってほしい！

7月1日の朝、東海中学校・東海南中学校の生徒の皆さんと一緒に、「東海保護司の会」・「東海村更生保護女性会」・「東海村人権擁護委員」で組織する「社会を明るくする運動東海村推進委員会」（代表・山田修村長）が、JR

東海駅で街頭啓発活動を行いました。通勤・

通学中の皆さんに声を掛けながら、活動に関するリーフレットと共に、更生保護女性会の皆さんが心を込めて手作りした「押し花しおり」を配布しました。



また同日、「東海保護司の会」の皆さんが、東海中学校と東海南中学校を訪問し、生徒の学校での様子等について校長等と懇談するとともに、いじめや非行をテーマとした「社会を明るくする運動作文コンテスト」への協力を依頼しました。

今後は、8月に開催される「東海まつり」などでも、積極的に啓発活動を行っていく予定です。

### ●私たちが一人ひとりにできることを

犯罪や非行のない明るい東海村を実現するためには、地域の皆さんのご理解・ご協力が必要不可欠です。私たちが一人ひとりに今、何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

### ●問い合わせ

福祉保険課地域福祉推進担当（☎282局 1711 内線1137）